

おしえて！ エス デ ィ ー ジ ー ズ

SDGs



— 持続可能なまちづくりのために —

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



地球上の誰一人として取り残さない持続可能な開発目標「SDGs」。

世界の大きな目標であるSDGsですが、身近な場所から考え行動できる目標でもあります。

誰もが手軽にできる取り組みが多くありますので、「自分はSDGsの目標達成に貢献しているんだ」と意識しながら、実践してみたいかがでしょうか。

私たち一人ひとりの取り組みが、持続可能な社会の実現につながっていきます。



5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

ゴール5のターゲットは9項目あり、その中の1つに「ジェンダー平等の促進」とあります。

ジェンダーとは「社会的性別」のことで、男性はこうあるべき、女性はこうするべきという社会の中でつくられたイメージや役割分担を意味し、生物学的な性別とは区別して用いられます。

ジェンダーの平等については、身近なところでも考えることができます。

例えば家族。外で働いている人、子供の世話をする人、炊事や掃除・洗濯、その他の名もなき家事をする人。家族の中で、誰が何をどのくらい分担しているのか調べてみると、ジェンダーギャップ(男女格差)が見つかるかもしれません。

私たちにできること

- ・友だちに分け隔てなく接する
- ・仕事や家事、子育てを分担する など

町の主要な事業との位置づけ

- ・男女共同参画推進事業
- ・人権擁護事業 など



6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

ゴール6のターゲットは8項目あり、その中の1つに「安全で安価な飲料水の普遍的かつ^{ふへんてき} ^{こうへい} 衡平なアクセスを達成する」とあります。

世界には管理された水道施設がなく自宅に水が届かず、近くの川や池、湖まで往復し、飲み水や生活用水を確保しなければならない地域やトイレとして衛生的な場所が整っていない地域もあります。不衛生な環境で健康状態に支障をきたし、命を落とす人も少なくありません。

また地球温暖化などの影響で将来的に水不足になる予想もあります。水をできるだけ汚さないように意識し、節水を心掛けることが大切です。

私たちにできること

- ・水道の蛇口をこまめに止める
- ・食器などの油を拭いてから洗う など

町の主要な事業との位置づけ

- ・上水道事業、飲用水確保対策事業
- ・合併浄化槽整備事業 など